

茅ヶ崎市記者発表資料
 平成24年10月26日
 経済部農業水産課 課長 大八木和也
 電話0467(82)1111内線2629

海難事故ゼロを目指して、茅ヶ崎救難所が開所しました！

平成24年8月1日に県内では21ヶ所目となる神奈川県水難救済会茅ヶ崎救難所が活動を開始しました。従来は、漁業協同組合が主体となって救難所を開所していましたが、茅ヶ崎救難所は県内初のライフセーバーが主体となり活動します。

茅ヶ崎救難所の開所により、ボランティア団体として活動していたサーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブの活動が、海上保安庁、茅ヶ崎消防署、近隣の水難救済所と連携することにより、湘南地域の海の「安全・安心」がより強固に守られることが期待されます。

また、11月10日(土)には、茅ヶ崎救難所開所に伴う避難・救助訓練および開所式が行われます。

1 茅ヶ崎救難所概要

- (1) 活動内容 海難救助活動、救助活動にかかる資機材の整備、定期的な救助訓練、救難体験教室の開催など
- (2) 受託団体 サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ
- (3) 活動範囲 受託団体の活動拠点である東海岸ヘッドランド周辺を中心に救難活動を行います。
- (4) 出動体制 土日の日中に海上保安庁など行政機関からの海難救助応援要請を受けた場合、直ちに救助に出動します。
- (5) 救助員 99名
- (6) 経過 平成23年度、神奈川県水難救済会会長より、藤沢の海上保安庁湘南海上保安署と平塚救難所の中間に位置する本市に、救難所開設の意向が示されました。
 茅ヶ崎漁業協同組合、サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブおよび神奈川県水難救済会と協議を行い、土日の日中に救助活動を行っているサーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブが主体となり、救難所の活動を開始しました。



【サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ】

(1) 活動概要

東海岸のヘッドランド(通称Tバー)付近でライフセービング活動をしています。T字に置かれた消波ブロックのため、特有の強い流れが発生するTバーで、マリンスポーツやマリンレジャーを楽しむ人々を海の事故から守るため、海難救助・海浜パトロール・美化・ロード整備などの活動を行っています。また、市民対象の蘇生法講習会や、市内の小・中学校に対するジュニアライフセービングなど、地域貢献活動も実施しています。

(2) 運営

海難救助・海浜パトロールなどの活動は、ボランティアによって行っています。

また、運営は「神奈川県・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市サーフ90ライフセービング支援協議会」からの支援金に加え、メンバーからの会費・団体及び個人からの協賛品・賛助金により運営され、海の安全利用及び美化活動の向上を目指しています。

2 訓練概要・開所式

【避難訓練】

- (1) 日 時 11月10日(土) 10時～11時30分
- (2) 場 所 茅ヶ崎市東海岸ヘッドランド
- (3) 参加団体 第三管区海上保安本部羽田特殊救難基地
第三管区海上保安本部横須賀海上保安部湘南海上保安署
茅ヶ崎市消防本部
サーフ90茅ヶ崎ライフセービングクラブ 他
- (4) 内 容 相模湾全域に津波警報が発表されたことを想定し、湘南海上保安署、茅ヶ崎市消防本部等と合同で、『海浜から陸上避難場所への避難』、『海上から陸上避難場所への避難』、『海上での救助艇、ヘリコプターによる救助と水深100mエリアへの避難』の3つの避難誘導訓練を同時進行で行います。

【茅ヶ崎救難所開所式】

- (1) 日 時 11月10日(土) 12時30分～15時
- (2) 場 所 茅ヶ崎市民文化会館1階 レストラン「CHISOU」
- (3) 出席者 第三管区海上保安本部羽田特殊救難基地
警備救難部 部長 良俊也氏
第三管区海上保安本部横須賀海上保安部湘南海上保安署
部長 井上雅英氏
神奈川県水難救済会会長 牧島功氏
茅ヶ崎救難所長 小川恵一郎氏
茅ヶ崎市長 服部信明
- (4) 内 容 委嘱状交付、会旗授与および避難訓練の講評